

2021年2月24日

各位

株式会社 SBI 証券  
ヤフー株式会社

**Yahoo!ファイナンス、保有銘柄のポートフォリオや取引履歴を自動で作成する  
「Yahoo!ファイナンスコネクト」の提供および SBI 証券との連携を開始  
～証券口座と連携し、保有する資産の把握や取引の振り返りを簡単に～**

ヤフー株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:川邊健太郎)が運営する「Yahoo!ファイナンス」アプリ(iOS版、Android版)は、2021年2月24日(水)に、証券口座と連携し、保有銘柄のポートフォリオや取引履歴を自動で作成し、確認できるサービス「Yahoo!ファイナンスコネクト」の提供を開始しました。また、同日から、株式会社 SBI 証券(本社:東京都港区、代表取締役社長:高村正人、以下「SBI 証券」)との連携を開始しましたので、お知らせします。



近年、オンラインで取引が完結する利便性の高さや個人投資家の資産形成に対する関心の高まりなどを受けてネット証券各社の口座数が堅調に伸びており、オンライン総合証券としてネット証券 No.1※の SBI 証券においても口座開設数が急増しています。

こうしたネット証券の躍進を受けて、「Yahoo!ファイナンス」は、ユーザーの投資における利便性の向上を目的に「Yahoo!ファイナンスコネクト」の提供を開始しました。ユーザーは、証券口座を「Yahoo!ファイナンスコネクト」に連携させることで、自身が保有する株式を自動でポートフォリオ化できます。また、保有資産額の推移をチャートで可視化するとともに、評価損益なども一覧化するため、ユーザーは資産の現状を簡単に把握でき、目標とするリターン額を登録し、日々の収支や目標額に対する進捗を確認しながら投資ができます。さらに、個別の取引履歴を一覧表示し、テキストによるメモや取引時のチャートを追加して保存できるため、各取引の振り返りや見直しに役立てられます。

このたび「Yahoo!ファイナンスコネク」サービス開始の第1弾として、SBI証券との連携を開始しました。従前から「Yahoo!ファイナンス」においては、個別銘柄画面からSBI証券提供アプリにシームレスに遷移することができましたが、今後、ユーザーは「Yahoo!ファイナンスコネク」を通じて、取引の振り返り、売買候補銘柄の選定、証券アプリへの遷移など、取引に必要なアクションを一気通貫で行うことが可能となります。

「Yahoo!ファイナンス」は、金融情報サービスの提供においてユーザーの利便性をさらに高め、金融市場の活性化に貢献していきます。SBI証券は、今後も「業界最低水準の手数料で業界最高水準のサービス」を実現するべく、より良い投資環境の提供および商品・サービスの拡充に努め、個人投資家の皆さまの資産形成を支援していきます。

※ 「ネット証券 No.1」とは、口座開設数、預り資産残高、個人株式委託売買代金で No.1 であることを指します。比較対象範囲は、主要ネット証券 5 社です。「主要ネット証券」とは、口座開設数上位 5 社の SBI証券、楽天証券、マネックス証券、松井証券、auカブコム証券(順不同)を指します。(2021年2月24日現在、SBI証券調べ)

### ■「Yahoo!ファイナンスコネク」の概要

証券口座との連携後、「Yahoo!ファイナンス」のホーム画面およびポートフォリオ画面から、表示された証券口座をタップすると、「Yahoo!ファイナンスコネク」に遷移します。



※ 画像はイメージです。

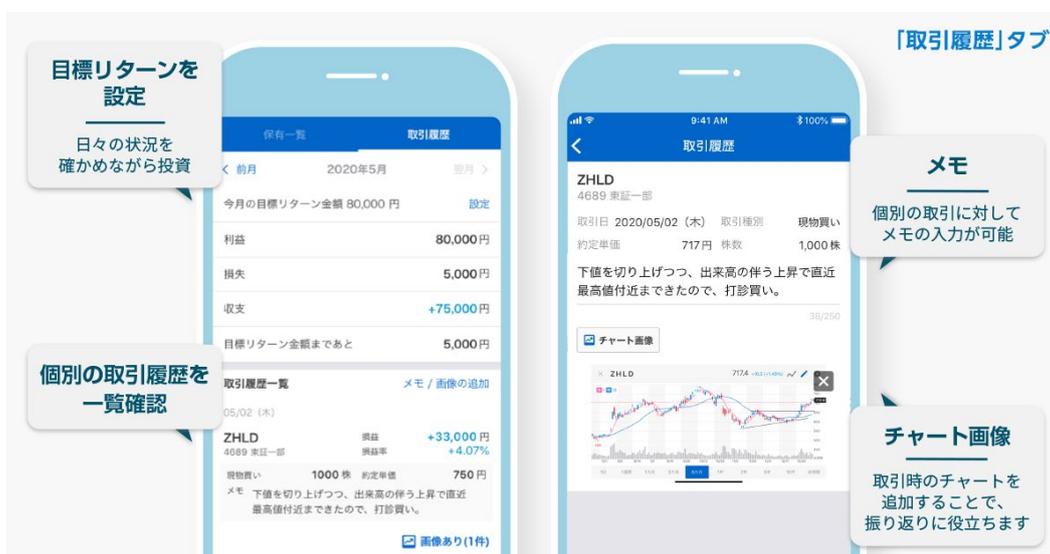
## 1. 「保有一覧」タブ

- 資産情報を自動で可視化  
証券会社から自動取得したデータから資産情報を生成して表示します。
- チャートで資産を可視化  
保有資産の推移をチャート化して表示します。
- 保有銘柄の一覧確認  
現在保有している銘柄(現物/信用)の保有数、評価額、損益を一覧で表示します。



## 2. 「取引履歴」タブ

- 目標リターンの設定  
ユーザーが任意で設定した目標金額と収支を算出し、目標まであといくらかを表示します。
- 個別の取引履歴を一覧表示  
証券会社から自動取得した取引履歴を一覧で表示します。
- メモ  
個別の取引に対してのメモの入力が可能です。
- チャート画像  
過去の取引時のチャート画像が追加できます。



■「Yahoo!ファイナンス」について

株式、投資信託、為替(FX)など金融商品情報を幅広く提供する国内最大級の金融情報サイトです。

<https://finance.yahoo.co.jp/>

■画像は以下よりダウンロードできます。

<https://yahoo.jp/S8kpwQ>

<金融商品取引法に係る表示>

商号等 株式会社 SBI 証券 金融商品取引業者

登録番号 関東財務局長(金商)第 44 号

加入協会 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

<手数料等及びリスク情報について>

SBI証券の証券総合口座の口座開設料・管理料は無料です。

SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります(信用取引、先物・オプション取引、外国為替保証金取引、取引所CFD(くりっく株365)では差し入れた保証金・証拠金(元本)を上回る損失が生じるおそれがあります)。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。

\*\*\*\*\*